

## 東京都江戸東京博物館外6施設指定管理者管理運営状況評価（二次評価）（案）

評価対象施設	東京文化会館
所在地	東京都台東区上野公園5-45
指定管理者	公益財団法人 東京都歴史文化財団
指定管理期間	令和3年4月1日～令和9年3月31日
評価対象年度	令和5年度

項目		評価内容	
二次評価		A	
管理状況	管理の実施状況	○	歴史ある建造物の保全に適切に取り組んでおり、来館者の安全にも配慮している。
	財務の状況	○	収益増、経費削減に向けた取組のほか、助成金や協賛金などの外部資金を積極的に活用し、収支が黒字化した。
事業効果	事業の実施状況	◎	<ul style="list-style-type: none"> <li>若手音楽家の発掘や教育普及活動に積極的に取り組んでいるほか、社会包摂・社会課題の解決に向けた取組を実施した。</li> <li>国際情勢の影響で一部の海外招聘公演が中止となった中、他の企画で調整を図るなど、高いホール稼働率を確保した。</li> </ul>
	運営の実施状況	◎（○）	<ul style="list-style-type: none"> <li>夏休み企画等で地域と連携し、上野の街を盛り上げる取組を行った。</li> <li>ホームページやSNS、機関誌「音脈」など、分かり易く充実した内容の情報発信に積極的に取り組んだ。</li> </ul>
	施設サービスの実施状況	◎・○	<ul style="list-style-type: none"> <li>手話言語の研修実施や、視覚・聴覚障害者の情報サポート推進のための緊急時サインや蝕知図の作成など、多様な方が安心して施設を利用できるような取組に努めた。</li> <li>ショップでは、オリジナルグッズの制作や主催事業や催事と連携した企画販売など、館の魅力向上を図っている。</li> </ul>
方針と目標の達成状況		○	良質な公演の鑑賞機会の確保や人材育成、教育普及、他館との連携等、東京文化会館が掲げる方針に対し、堅実かつ着実に取り組んでいる。

[評価基準]

各項目の評価

◎＝「水準を上回る」…項目の達成度が概ね110%以上

○＝「水準どおり」…項目が計画どおりに達成

△＝「水準を下回る」…項目の達成度が概ね90%以下

総合評価については各項目の状況から総合的に判断した4段階評価

「S」…管理運営が優良であり、特筆すべき実績・成果が認められた施設

「A」…管理運営が良好であり、管理運営に係る様々な点で優れた取組が認められた施設

「B」…管理運営が良好であった施設

「C」…管理運営に良好ではない点が認められた施設

※顧客満足度指標に係る評価基準は以下のとおり

◎＝「水準を上回る」…総合満足度が80%以上

○＝「水準どおり」…総合満足度が80%未満50%以上

△＝「水準を下回る」…総合満足度が50%未満

特記事項	特に評価すべき点	特になし
	改善が望まれる点	特になし
	今後取り組むべき点	障害のある方のために、完全なバリアフリー対応が難しい場合は追加の誘導員を配置するなど、ソフト面でのさらなるサービス向上等に取り組んでほしい。

## 東京都江戸東京博物館外6施設指定管理者管理運営状況評価（二次評価）（案）

評価対象施設	東京芸術劇場
所在地	東京都豊島区西池袋1-8-1
指定管理者	公益財団法人 東京都歴史文化財団
指定管理期間	令和3年4月1日～令和9年3月31日
評価対象年度	令和5年度

項目		評価内容	
二次評価		B	
管理状況	管理の実施状況	△ (○)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・創作現場に適したハラスメント講習会の開催など、コンプライアンス向上に取り組んだ。</li> <li>・広報媒体の誤記等の事故が複数回発生しているため、再発防止に向けて取り組む必要がある。</li> </ul>
	財務の状況	○ (△)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国庫補助金の減少が見込まれていた中、計画的に費用の圧縮を行ったことにより黒字化した。</li> <li>・建物管理関連業務について改善が必要な点があった。</li> </ul>
事業効果	事業の実施状況	◎	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国際的な舞台芸術の拠点として積極的に国際交流を行ったほか、人材育成事業や様々な社会包摂プログラムについても積極的に取り組んだ。</li> <li>・ホールは高い稼働率を維持しつつ、公演作品が読売演劇大賞で優秀作品賞を受賞するなど、高い評価を得た。</li> </ul>
	運営の実施状況	○ (◎)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国際交流や地域団体、他館との連携を意欲的に行った。</li> <li>・SNSでの発信など広報活動にも力を入れて取り組んでおり、多くの方に情報が行き届いている。</li> </ul>
	施設サービスの実施状況	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・館内サインの多言語対応や様々な鑑賞サポートを実施し、バリアフリー化に努めている。</li> <li>・委託業者との定期的な連絡会議を実施し、情報共有及び課題解決に適切に取り組み、適切なサービスを提供できている。</li> </ul>
方針と目標の達成状況		○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・芸術文化の創造・発信の拠点、人材育成の拠点、教育普及の拠点、賑わいの拠点という役割を踏まえて多彩な事業を展開し、大きな成果を挙げている。</li> </ul>

【評価基準】 各項目の評価

◎＝「水準を上回る」…項目の達成度が概ね110%以上

○＝「水準どおり」…項目が計画どおりに達成

△＝「水準を下回る」…項目の達成度が概ね90%以下

総合評価については各項目の状況から総合的に判断した4段階評価

「S」…管理運営が優良であり、特筆すべき実績・成果が認められた施設

「A」…管理運営が良好であり、管理運営に係る様々な面で優れた取組が認められた施設

「B」…管理運営が良好であった施設

「C」…管理運営に良好ではない点が認められた施設

※顧客満足度指標に係る評価基準は以下のとおり

◎＝「水準を上回る」…総合満足度が80%以上

○＝「水準どおり」…総合満足度が80%未満50%以上

△＝「水準を下回る」…総合満足度が50%未満

特記事項	特に評価すべき点	特になし
	改善が望まれる点	特になし
	今後取り組むべき点	国際的な創造・発信の中核を担う劇場として、今後の東京芸術祭等においても、上質な公演の実施を期待する。